

授業基本情報

科目名	原子力・放射線防護学特論
実施形態	e-learning
担当教員	後藤真一、後藤淳
科目区分	放射線防護科目群
科目番号	A01
総時間数	7時間
コンテンツ数	7
履修条件	1 コンテンツ視聴すると1時間履修とみなす 原子力・放射線物理学で修得する知識があることが望ましい

授業概要情報

更新日	2023/8/23
概要	万が一の原子力災害が発生した際、自身と周囲の人々の命と健康を守るために即座に適切な行動を取るためには、原子力や放射線の基礎的知識、放射線規制、放射線モニタリング、災害医療、自然災害などの知識と技術をあらかじめ習得しておく必要がある。本科目では、その中でも最も基礎的かつ重要な事項である防護について学ぶ。
科目のねらい	原子力・放射線に関する防護についての基礎的事項を理解する。
学習の到達目標	原子力災害が発生した際に、自身と周囲の人々の命と健康を守るために、修得した知識に基づいて行動することが出来る。
参考文献	赤羽恵一・遠藤真広(編著). 医学物理学教科書シリーズ：医療放射線防護学. 国際文献社, 2020年
評価の方法	e-learningの最後に小テストを実施

授業計画詳細情報

内容	授業時間外の学修	備考
1 放射壊変と放射線	1 各回の事前学習については各回で学ぶ内容を予習しておく頃。各回の事後学習については授業時の指示する内容を含め、学んだ内容を復習しておくこと。	
2 放射線の性質と物質との相互作用	2 同上	
3 放射線の人体に対する影響	3 同上	
4 被ばくの種類と防護方法	4 同上	
5 原子力・放射線に関する事故	5 同上	
6 放射線管理	6 同上	
7 放射線の利用	7 同上	